

日本長江ゴルフクラブpresents 時松隆光カップ

競技規定

- 1. ゴルフ規則**
本競技においては、2021年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。
- 2. 競技委員会の裁定**
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。
- 3. プレーの条件**
各部それぞれ18ホール・ストロークプレーの2日間競技とする。
※ただし、険悪な気象条件その他で適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。
- 4. プレーオフについて**
全部門においてプレーオフは行わず、最終日のスコアが良い方を優勝とする。それでも同位の場合は最終日、最終ホール（9番or18番）からのカウントバック方式により決定する。
- 5. 適合球の使用**
 - (1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
 - (2) ワンボールルールは適用しない。
- 6. 適合ドライバーヘッドの使用**
プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。
※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。
- 7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用**
プレーヤーがストロークを行うときは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。
※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。
- 8. 今競技の使用ティー・マーク**
12歳～18歳男子の部：（6, 530ヤード、**パー71**）→黒色ティー
12歳～18歳女子の部：（6, 132ヤード、**パー72**）→青色ティー
10歳・11歳男女の部：（5, 568ヤード、**パー72**）→白色ティー
8歳・9歳男女の部：（5, 166ヤード、**パー72**）→赤色ティー
- 9. 乗用カート（運転は保護者が行う。）**
全部門において、**キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動できる。運転手（保護者）のアドバイスは禁止です。**
- 10. 12歳～18歳（中学生・高校生）の部において、カート運転手が見つからない場合に限り、手引きカートまたは担ぎプレーとし、自ら持ち込んだカートのみ使用できる。**
- 11. キャディの使用禁止**
プレーヤーはラウンド中、キャディを使用してはならない。
- 12. プレーの進行について**
 - ① 1組目は4人組の場合 HALF 2時間5分以内で、3人組の場合 1時間55分以内でプレーをすること。
2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。
このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。
・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。
 - ② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。
- 13. ホールとホール間での練習禁止**
ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。
- 14. プレーの一時中断・再開について**
険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。
- 15. 競技終了時点**
表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. コース内の池はすべてレッドペナルティエリアとし、その限界は赤杭及び赤線をもって標示する。
2. スルーザグリーンにおいて、次のものは動かさない障害物とする。ターフクロス（芝保護用敷物）、排水溝、マンホール、給水栓、金網、樹木の支柱、樹木の補修用ロープおよび杭、電磁誘導カート道路。ただし、電磁誘導カート道路軌道敷内にボールがある場合のみプレー禁止とする。電磁誘導カート道路はその全幅をもって軌道敷内とする。カート道路に球が止まった場合、ニアレストポイントを決定し 1 クラブレンジス以内にドロップしなければならない。また、電磁誘導カート道路にスタンスがかかる場合は、そのまま打つか動かさない障害物として、ニアレストポイントを決定し 1 クラブレンジス以内にドロップすることができる。
3. 休止中のグリーンに乗った球は必ず拾い上げて、罰なしに前位置にできるだけ近くホールに近づかないところのグリーン外（カラー部分を含む）のスルーザグリーンにドロップしプレーを継続する。
4. 当日掲示する競技規則の追加は、先に付した競技規則よりも優先する。

競技注意事項

1. 練習は指定練習場にて夕方 5 時まで利用可能。球はマスター室で受け取ること。
スタート前は 1 人 25 球【有料：350 円】まで（指定練習日は除く）、ラウンド終了後は無制限とする。
※練習場の打席数が少ないので、時間に余裕をもって譲り合ってください。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻 15 分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
3. 【注意！】9 ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。
4. グリーン保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後にクローズとする。
5. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

運営に関する緊急連絡先（欠席連絡、カート運転手など）：090-7499-1548

競技に関する緊急連絡先（ルールトラブルなど）090-3283-0453

競技委員長